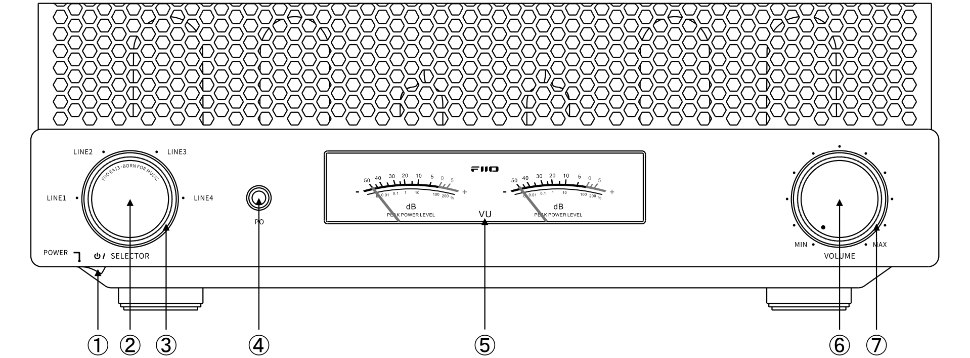
本体と付属品

●EA13本体 *1個　● AC電源ケーブル *1本　● クイックスタートガイド *1冊　●ドライバー *1本　● ネジ *2個　● 保証書 *1枚



※写真は参考用である。

各部の機能と外観

①電源スイッチ（パネルの下側）　③入力切替インジケーター　⑤アナログVUメーター（出力レベル表示）　⑦ボリュームバックライト

②スタンバイキー／入力切替ノブ　④6.35mmヘッドホンジャック　⑥ボリューム調整ノブ

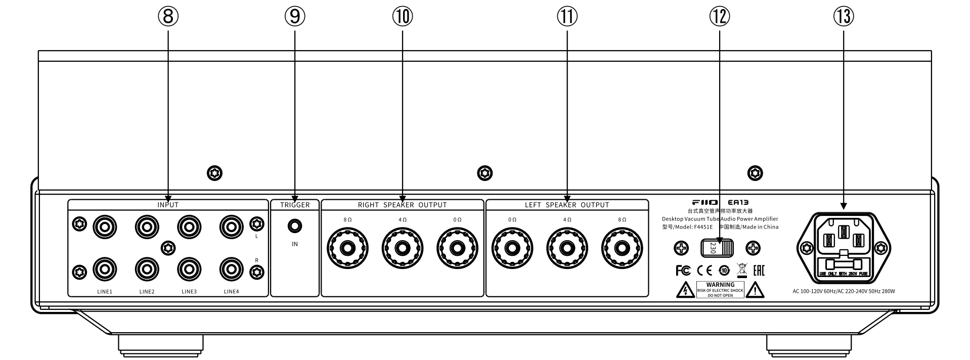
·電源スイッチ（パネルの下側）：本機の電源を投入／切断します。

6.35mmヘッドホンジャック：16-300Ωインピーダンスに対応しています

自動スタンバイ・ウェイクアップ：
- スタンバイ：信号がない場合、30分後に自動的にスタンバイ状態に入り、入力切替インジケーターが赤く点灯します。
- ウェイクアップ：TRIGGER IN端子に信号を入力するか、パネルの電源キーを長押しすることでスタンバイから復帰できます。

スタンバイキー／入力切替ノブ：
- 1回押し：RGBライティングモードを切り替えます
- 2回押し：RGBライトをオフにします
- 長押し：電源を入れる、またはスタンバイ状態にします
- 回転：入力する音声のチャンネル（信号源）を選択します

ボリューム調整ノブ：
- 右に回す：ボリュームアップ
- 左に回す：ボリュームダウン



※写真は参考用である。

⑧RCA入力　⑩右チャンネルスピーカー出力　⑫AC電圧選択スイッチ

⑨TRIGGERスイッチ連動入力　⑪左チャンネルスピーカー出力　⑬AC電源入力とヒューズホルダー

TRIGGERスイッチ連動入力：3.5mmオーディオケーブルを使用して音源機器のTRIGGER OUTに接続すると、連動電源制御を可能とします

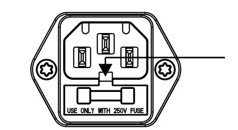
左/右チャンネルスピーカー出力：4Ωまたは8Ωスピーカーの接続が可能です。4Ωスピーカーの場合、0Ωと4Ω端子に接続。8Ωスピーカーの場合、0Ωと8Ω端子に接続。

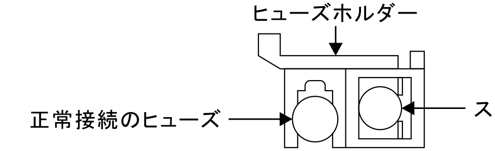
AC電圧選択スイッチ：AC入力電源電圧の切替を行います　100-120V（スイッチ位置：115）　220-240V（スイッチ位置：230）

AC電源入力ソケットとヒューズホルダー：
- AC電源入力：AC電圧選択スイッチの設定位置に対応する電圧の電源をお使いください
- ヒューズ：T5.0AL 250V。ヒューズホルダー内にはスペアヒューズが1本入っています。ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格のヒューズを使用してください

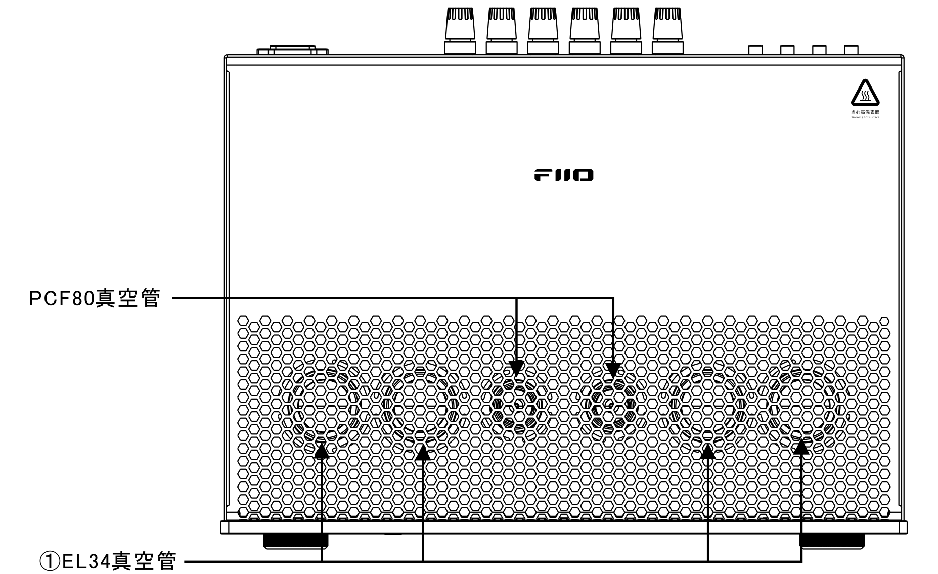
ヒューズ交換手順は以下の通りです。

1.ヒューズを交換する前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
2.ピンセットまたはドライバーを使用して、ヒューズホルダーをコンセントのくぼみ部分からこじ開けます。以下の図をご参照ください。
3.ヒューズホルダーの中にはスペアヒューズが1本入っていますので、スペアヒューズを壊れた正常接続のヒューズと交換してください。以下の図をご参照ください。
4.ヒューズ交換後、ヒューズホルダーを元の位置に戻し、しっかりと取り付けることにご注意ください。


ヒューズホルダーはこのくぼみ部分からピンセットまたはドライバーでこじ開ける



トップパネル



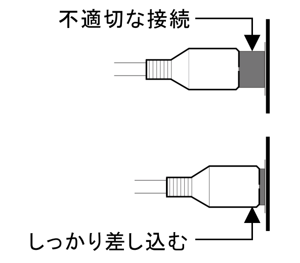
※写真は参考用である。

機器接続

1.RCAオーディオケーブルを使用して、本機のINPUTを音源機器のLINE OUTに接続します。左/右チャンネルを間違えないようにご注意ください。
2.3.5mmオーディオケーブルを使用して、本機のTRIGGER INを音源機器のTRIGGER OUTに接続すると、電源のオン/オフが連動できます。
3.バナナプラグケーブルを使用して、本機のSPEAKER OUT端子をスピーカーの入力端子に接続します。極性（プラスとマイナス）を間違えないようにご注意ください。本機の0Ω端子はスピーカーのマイナス端子に接続し、スピーカーのプラス端子は実際のインピーダンスに応じて4Ωまたは8Ω端子に接続します。
4.電源コードをコンセントに接続します。要注意：すべてのオーディオケーブルの接続が完了するまで、電源コードをコンセントに差し込まないでください。電源コードを差し込む前に、電圧が電圧切替スイッチの表示値と一致していることを必ず確認してください。

ご使用上の注意：

1.接続する機器の取扱説明書を常にご参照ください。
2.すべてのオーディオケーブルの接続が完了するまで、電源コードをコンセントに差し込まないでください。
3.「R」は右チャンネル、「L」は左チャンネルを示します。
4.すべてのプラグと接続端子をしっかりと挿入してください。不適切な接続は、ノイズ、性能の低下、または機器の損傷を引き起こす可能性があります。
5.オーディオケーブルを電源コードやスピーカーケーブルと束ねないでください。音質に悪影響を及ぼす可能性があります。



注意：極性（プラスとマイナス）、および左/右チャンネルの接続を間違えないようにしてください。

起動手順

電源を入れる前に、すべての接続が正しいか、電圧が正常か、電圧選択スイッチが正しい場所に設置しているかを再確認してください。輸送中に真空管が傾く可能性があります。音質へ影響しないように、真空管の交換手順に従って真空管を正しい位置に戻してから使用してください。

1. 電源を入れると、入力インジケーターの赤いランプが点灯し、音量は最小に調整する必要があります。
2.スタンバイキーを長押しすると、RGBインジケーターが起動ライティングモードに入ります。起動ライティングが完了すると、チャンネル入力設定準備完了を示すVUメーターのバックライトが点灯します。真空管は約30秒間加熱すると、本機は正常に動作します。動作状態インジケーターが常に消灯している場合、内部に故障がある可能性がありますので、すぐに電源を切り、販売店または当社にご連絡ください。
3.お使いの音源機器が正常に動作している状態で、適切な音源チャンネルを選択し、ボリューム調整ノブを適切な音量に調整することで、高品質の音楽をお楽しみいただけます。

ヒント：

◆電源を入れる順序：音源プレーヤー -- パワーアンプ。

◆電源を切る順序：パワーアンプ -- 音源プレーヤー。

ご使用上の注意

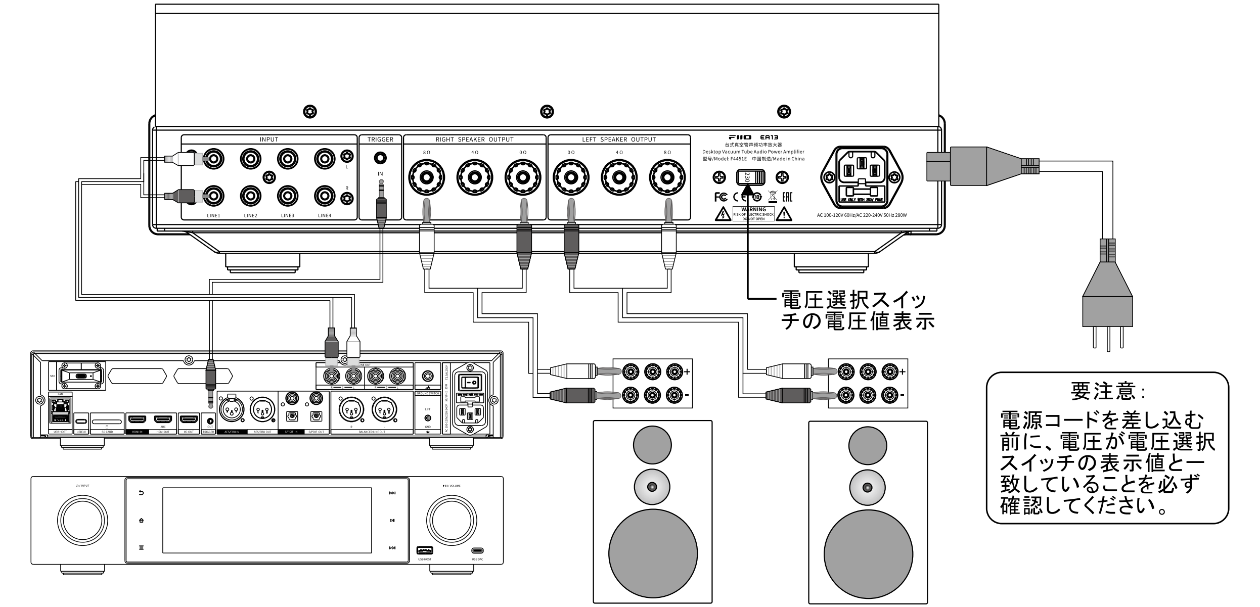
◆音声システムが動作している間に、信号ケーブルやスピーカーケーブルの抜き差しは絶対にお避けください。機器や他のデバイスが損傷する恐れがあります。

◆一度電源を切った後、もう一度電源を入れる場合は、真空管への損傷を避けるために、必ず2分以上間隔を空けてください。

◆真空管アンプを使用する際、ルーターや携帯電話などの干渉を引き起こすデバイスを周囲に置かないようにしてください。これらの干渉がノイズの原因となり、実際の音質に影響を与える可能性があります。

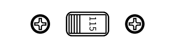
電圧選択

電源を入れるその前に、必ず電圧選択スイッチが、ご使用の電源電圧と一致していることを確認してください。

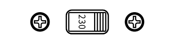

INPUT
TRIGGER
RIGHT SPEAKER OUTPUT
LEFT SPEAKER OUTPUT
電圧選択スイッチの電圧値表示
要注意：
電源コードを差し込む前に、電圧が電圧選択スイッチの表示値と一致していることを必ず確認してください。

※写真は参考用である。

1.電源電圧が100-120Vの場合、スイッチを115に切り替え、220-240Vの場合、スイッチを230に切り替える必要があります。以下の図をご参照ください。



100-120V電源電圧選択



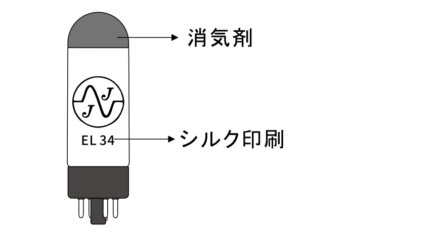
220-240V電源電圧選択

2.通常、出荷時に電圧選択は既に設定されています。電圧を設定する必要がある場合は、電圧切替スイッチを使用する電源電圧の位置に合わせてください。

ご使用上の注意：スイッチを115に設定する場合、220V以上の電圧入力は禁止です。

真空管の外観

1.真空管の内壁と頂部には、消気剤の塗布により、黒色または鏡面の痕跡があります。痕跡は使用時間の経過とともに色が変わる場合があります。
2.真空管は製造年代や保存状態により、一部のシルク印刷が不鮮明や不完全になる場合があります。
上記の2点はいずれも製品の品質や真空管の寿命に影響を及ぼすものではありません。



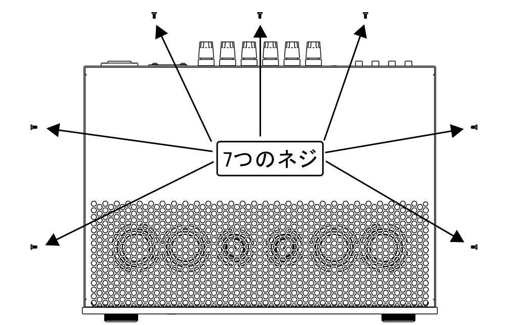
※写真は参考用である。

真空管の交換手順

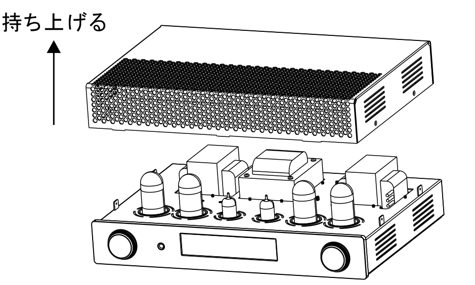
長期使用により、真空管が劣化または破損した場合は、真空管を交換する必要があります。以下の手順に従って交換してください。

1.真空管を交換する前に、まず電源を切り、電源コードとすべてのオーディオケーブルを本機から抜きます。感電や火傷を防ぐために、30分間静置し、真空管が十分に冷却するまで待ってください。

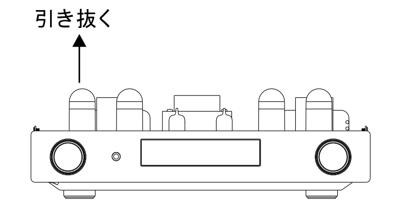
2.付属品のドライバーを使用して、トップカバーの固定ネジを取り外します。下の図をご参照ください。
3.トップカバーを垂直に持ち上げ、安全な場所に置くと、真空管の交換ができます。
4.交換が必要な真空管を垂直に引き抜きます。破損により傷がつく可能性がありますので、引き抜き時に力を入れすぎたり、真空管の保護壁にぶつけないようにご注意ください。
5.新しい真空管の位置決めピンをソケットの位置決め口に合わせて、垂直に下に差し込みます。他の同型の真空管と平行になるまでしっかりと挿入するようご注意ください。
6.真空管の交換が終わった後、トップカバーを真空管の上から垂直にかぶせ、ネジを確実に締めます。これで真空管の交換が完了です。接続図に従って配線を再接続したら、引き続き音楽をお楽しみいただけます。



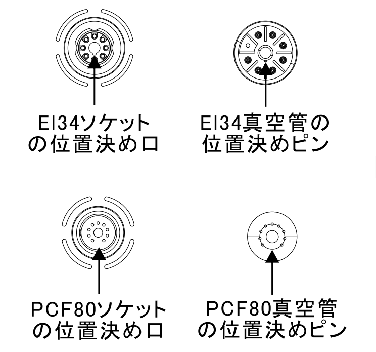
① ドライバーを使ってトップカバーの7つの固定ネジを取り外す

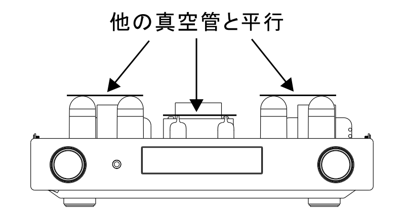


②トップカバーを垂直に持ち上げる

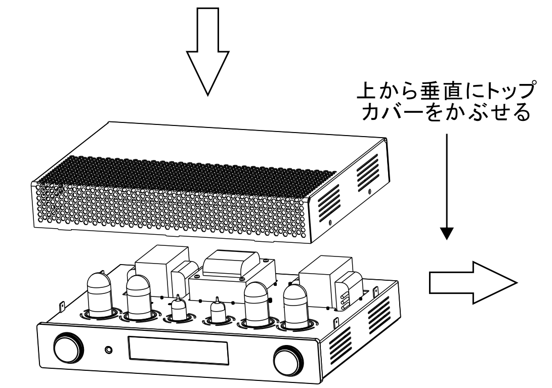


③交換が必要な真空管を垂直に引き抜く

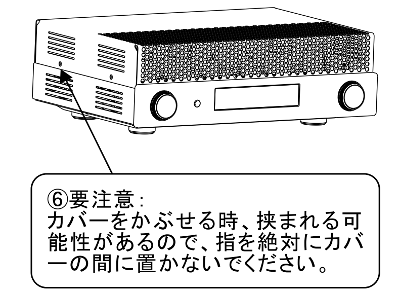


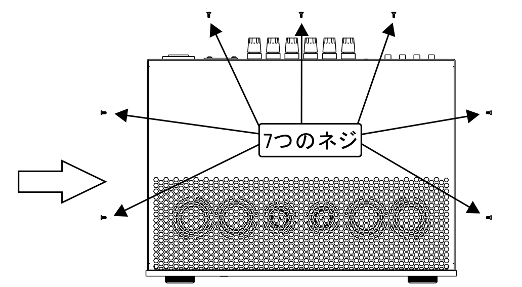


④新しい真空管の位置決めピンをソケットの位置決めピンに合わせ、他の同型の真空管と平行になるまで、垂直に下に差し込む。



⑤真空管の上にトップカバーを垂直にかぶせる。


⑥要注意：
カバーをかぶせる時、挟まれる可能性があるので、指を絶対にカバーの間に置かないでください。



⑦ドライバーでトップカバーの7本の固定ネジを締める。

※写真は参考用である。

ご使用上の注意

◆真空管を交換する前に、まず電源を切り、電源コードとすべてのオーディオケーブルを本機から抜きます。感電や火傷を防ぐために、30分間静置し、真空管が十分に冷却するまで待ってください。
◆破損により傷がつく可能性がありますので、引き抜き時に力を入れすぎたり、真空管の保護壁にぶつけないようにご注意ください。
◆他の同型の真空管と平行になるまでしっかりと挿入するようご注意ください。
◆カバーをかぶせる時、挟まれる可能性がありますので、指を絶対にカバーの間に置かないでください。

安全上の注意事項

1.電圧選択スイッチと一致しない電圧への接続は厳禁です！電源を接続する際は、入力電源電圧が本機の電圧選択スイッチの設定と一致していることを必ず再確認してください。電圧不一致などの不適切な使用は、真空管をはじめとする主要部品の損傷を引き起こす可能性があります。
2.スピーカーを接続する際は、短絡による機器損傷を防止するために、極性（プラスとマイナス）を正しく区別してください。
3.長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
4.本機は長時間稼働すると表面温度が高くなります。高温に注意し、触れないでください！通風不良による内部温度の上昇は、機器故障や火災の原因となる場合があります。使用時、通気孔を塞がずに、本機を通気の良い場所に置いてください。

5.本機が正常な負荷状態にあることを確認し、無負荷状態または出力端子の短絡を厳禁してください。機器損傷や人身事故の原因となります。
6.内部点検・調整や内部部品への接触を一切行わないでください。機器損傷や感電の危険があります！
7.内部の改造による性能の低下やいかなる損傷についても、当社は責任を負いません。修理は専門技術者のみが行ってください。
8.本機への水滴・水はねを厳禁します。感電や機器損傷を防ぐために、花瓶などの液体容器を近くに置かないでください。
9.定期的に柔らかい布でパネルや周辺機器を清掃してください。あらゆる種類のうすめ液、アルコール、またはその他の揮発性液体での拭き取りは避けてください。また、機器周辺での殺虫剤を使用しないでください。使用すると、機器の表面層の損傷、変色、表示の消去を引き起こす可能性があります。
10.運搬中にご注意：機器は重量物であり、衝突や機械の損傷を避けるために、安定した持ち上げと丁寧な取り扱いをしてください。

免責条項

お客様へ：当社が製造・販売する真空管アンプ製品は、関連する生産基準と品質検査プロセスを厳守しています。以下の点についてあらかじめご理解いただきますようお願い申し上げます。

1.製品の使用について
　この真空管アンプは、決められた使用条件と環境要件を確保した上でお使いいただく製品です。取扱説明書に従った操作（適切な起動・停止順序の遵守、対応オーディオ機器の接続、規定電源仕様の使用等を含み、これらに限られません）を厳守してください。取扱説明書に沿わない操作により生じた製品の損傷、性能の低下、またはその他の問題については、当社は修理や交換等の責任を負いかねます。
　真空管アンプは使用中に一定の熱を発生しますが、これは正常な現象です。真空管アンプを通気の良い場所に設置することを確保し、高温・多湿または可燃物が存在する環境での使用はお避けください。お客様による不適切な設置環境が原因で生じた安全事故（火災、感電なお）または製品損傷について、当社は一切の責任を負いません。
2.製品の性能と適用範囲について
　本真空管アンプ製品の性能指標は、取扱説明書に明確に記載されています。製品の音質は、音源、接続機器、使用環境などのさまざまな要因の影響を受けます。当社は、あらゆる使用シナリオにおいてユーザーご期待の最適音質効果が達成されることを保証するものではありません。
　本製品は主に音声再生に使用され、その他の用途へのご使用は推奨いたしません。他の用途に使用したことによって生じた問題について、当社は責任を負いかねます。
3.真空管の交換について
純正同型番品のご使用を推奨します。異なる型番は設計仕様が異なるため、音質に影響を与えるだけでなく、機器損傷の原因となる可能性があります。
4.アフターサービスと保証について
　当社は一定期間の保証サービスを提供します。具体的な保証条件は、製品の取扱説明書または購入時に締結された契約書に準じます。保証期間中にお客様による製品の分解、改造、または当社認定外の部品を使用した修理が行われた場合、保証サービスは無効となり、当社はそれ以降の修理責任を負いません。
　不可抗力（自然災害、戦争など）による製品の損傷については、当社は修理または交換の責任を負いかねます。
　当社の真空管アンプ製品を購入・使用された場合、上記の免責条項に同意されたものとみします。

機器の保守について

·説明書の熟読--電気機器を使用する前に、安全操作に関する注意事項と製品の取扱説明書をよくにお読みいただき、安全かつ正確な操作を確保してください。
·説明書の保管--安全操作に関する注意事項と製品の取扱説明書は、将来の参照のために大切に保管してください。
·警告表示--製品型番等の表示を剥がしたり消したりしないようご注意ください。
·操作手順--取扱説明書に記載された操作手順または使用手順を厳格に遵守してください。
·付属品の使用--当社製品メーカー提供以外の付属品（電源コード、ヒューズなど）を使用する場合は、製品の安全要件に適合することを必ず確認してください。不適切な使用は、危険が生じる可能性があります。
·設置--本製品を不安定なカート、棚、三脚、壁掛けラック、または簡易書棚などの揺れやすい台の上に置かないでください。不適切な設置は、機器が転倒して人身事故や製品損傷を引き起こす可能性があります。
·電源--本製品は製品本体に表示された交流電源タイプのみをご使用ください。ご自宅の電源タイプが不明な場合は、販売店または電力会社にご相談ください。
·回路負荷過剰--本製品が接続する電源コンセントに他の電器製品が同時に接続される場合は、過負荷にならないよう十分ご注意ください。過負荷は火災や感電の危険を引き起こす可能性があります。
·保守サービス--感電防止のため、機器を随意に分解して内部部品のパラメータを調整しないでください。無断で機器カバーを開けた場合、保証は無効となります。

技術仕様

製品名	EA13 真空管プリメインアンプ
製品型番	F4451E
定格入力	AC 100-120V 60Hz/220-240V 50Hz
サイズ	約430x339x145mm
重量	約17.7Kg
真空管仕様	EL34真空管*4、PCF80真空管*2

実施基準：GB4943.1-2022
メーカー：広州飛傲電子科技有限公司
住所：広州白雲区龍帰街夏良龍良路21号

製品の継続的な改良に伴い、仕様やデザインは、予告なく変更される場合があります。

さらに詳しく

●EA13に関する動画説明やよくある質問（FAQ）については、EA13 FAQのQRコードをスキャンしてください
●製品の詳細情報については www.fiio.comをご覧ください。
●製品の詳細な使用方法についてはhttps://www.fiio.com/supportsから関連ファイルをダウンロードしてご確認ください。

FAQ